

枚方市と自治労枚方市職員関係労働組合の団体交渉の要旨

1. 日 時 令和7年(2025年)3月6日(木) 午後6時30分～午後7時30分
2. 場 所 枚方市職員会館 大会議室
3. 出席者 組合側：執行委員長以下約15名
市 側：総務部長、総務部次長、人事課長、職員課長、教育政策課長、上下水道局総務課長、市立ひらかた病院総務課長、書記（人事課・職員課 課長代理）
4. 課 題 「2025年春闘要求書」に基づく交渉（1回目）

<交渉内容要旨>

I. 給与水準の引上げについて

組 合	市
・ 昨今の物価高騰や、民間企業の春闘に関する報道等を鑑みると、全体的な給与水準の引上げが必要と考えるが、改めて賃金に係る見解を聞く。	・ これまで同様に人事院勧告等の動きを注視し、対応していきたい。

II. 住居手当の整備について

組 合	市
・ 住居手当について支給額等の改善を図ること。	・ 災害発生時における体制強化の観点から、職員の市内居住率向上等も視野に入れ、検討していきたい。

III. 係長・監督の処遇について

組 合	市
・ 系の業務マネジメントを行う係長や監督の処遇改善について、我々としては大きな課題と考えているが、現時点で示せることはあるか。 ・ 係を統括する係長と、課長代理の線引きをしっかりとしてほしい。	・ 令和7年度に給与制度全体を再検証していく中で、メリハリを利かせるための増減を伴う制度変更について、協議も重ねながら精査、検討を進めていきたい。 ・ 各職場の実態を把握し、課題解決を図っていく。

IV. 総合評価制度について

組 合	市
・ 総合評価制度の見直しにより、非管理職のうち主任以上について、業績評価に係る評価シートを作成することになったが、作成に時間がかかり、負担となっている。改善策はないか。	・ 導入初年度であることから、所属長や一次評価者へフォローをお願いするとともに、被評価者向けの説明資料も整備してきたが、更なるフォローを求めるとともに、状況を見ながら負担軽減も並行して検討する。

V. 時間外勤務の縮減について

組 合	市
これまでから恒常的に時間外勤務が発生する職場について状況の改善を求めており、同じ職場においても、時間外勤務が多い職員がいる一方で、平準化が十分にできていない部分があると感じているが、見解を聞く。	職員個々の状況等により、平準化を十分に図ることが難しいこともあるが、そういった中でも、全体的に時間外勤務を縮減することが重要であることから、今後も縮減に向けた取り組みを推進していく。

VI. 親族死亡休暇の拡充について

組 合	市
親族死亡休暇について、葬儀を行うまで時間がかかった場合などに、取得できないケースがあるため、見直す必要があると考えるが、見解を聞く。	課題として認識しており、葬儀日程など近年における実態を踏まえ、制度の見直しに向け検討を進めている。

VII. 技能労務職について

組 合	市
5か年計画が終了しているが、作業員の採用は無かった。現業職場では、職員の高年齢化が進み、年齢構成が歪になっている。知識や技術の継承の観点から、そろそろ新規採用を再開してもらいたい。現業職の採用について見解を聞く。	年齢構成や技術の継承といった観点は十分考慮すべきと考えている。計画が終了したことに加え、各職場の状況や行革プランの進捗等を精査しつつ、その上でさらなる配置が必要と判断すれば採用試験を実施していくとの考えに変わりはない。